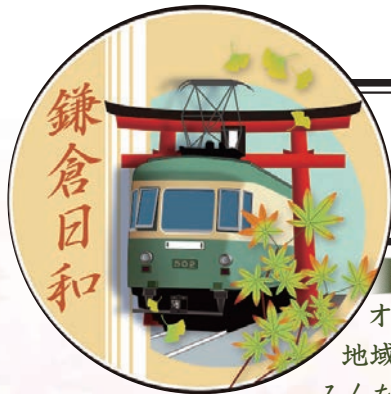


鎌倉日和® Vol.20

発行日：2017年秋
編集 / 将星国際特許事務所



つぶやき～事務所にて～

10月、いよいよ秋本番です。芸術の秋に食欲の秋。鎌倉ではオクトーバーフェストやアートフェスティバル、薪能など、沢山のイベントが開催されます。地域一体型のイベントは、楽しいだけでなく地元活性の起爆剤になります。楽しみながら、みんなで鎌倉を盛り上げていきましょう！

鎌倉ブランドのお客様・その①

お好み焼き 津久井様

●鎌倉駅前で46年

江ノ電鎌倉駅から徒歩すぐにある細い路地に入っていくと、昭和の佇まいそのままの、風情あるお好み焼き店があらわれます。昭和46年創業の老舗、お好み焼き”津久井”です。当時の建物を大切に手入れをしながら守り続け、現在は2代目の社長と、3代目の専務が切り盛りしています。



●庭を眺めながらくつろぐ贅沢な時間

がらがらと引き戸を引いて木戸をくぐると、そこはどこか懐かしい景色。畳の座敷の向こうには明るい日本庭園が広がり、昭和にタイムスリップしたような錯覚を抱きます。魚の泳ぐ庭を眺めながら、自分でお好み焼きを焼いていただくスタイル。懐かしくくつろげる雰囲気、人気の秘訣ではないでしょうか。

仲間と一緒に、わいわいお好み焼きを焼いていただくのは、なんとも楽しく贅沢な時間です。外国からのお客様をお連れすると、大変喜ばれるというのも納得。



●こだわりの味と素材

一番の人気はなんと言っても津久井天。イカ、エビ、牛に季節の野菜がたっぷり入ったお好み焼きです。

10ミリの特注鉄板で焼く津久井のお好み焼きは、外側は

カリッとして、中はふんわり。一度食べたら忘れられない美味しさです。

ソースや素材にもこだわり、冷凍の魚介は使わずに新鮮な生の素材のみを使用。みじん切りのキャベツと山芋、季節の野菜まで豊富に入るのが津久井流です。

他にもオリジナルメニューの豆腐焼きや、粉の代わりにご飯を使ったお米焼き、焼きそばも人気です。



●鎌倉アカモクとうふ®

5年ほど前に新しい鎌倉の名産品を作ろうと、地元漁師に働きかけて開発したのが「鎌倉アカモクとうふ®」。当時は全く見向きもされない食材でしたが、自社ブランドで鎌倉の新しい名産品に育てていこうと、すぐに商標登録をされました。その後アカモクは注目され、TVなどでも多く取り上げられ、鎌倉の新名産として有名になります。有名になる前に登録したからこそ取得できた商標です。

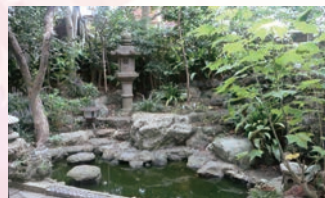


●変わる物と変わらない物

飲食店なので、時代に応じて新しいメニューにも挑戦してきました。一方で、開店当時から守り続ける味や建物、庭があります。「先代達が繋げてくれたものは、責任をもって次の代に繋いでいかなければいけません。懐かしさのある建物で、鉄板を囲みながら皆が集える場所として、これからもこのお店を守り続けていきます。」3代目が力強く語って下さいました。

お好み焼き 津久井

鎌倉市御成町11-7
(鎌倉駅西口1分)
TEL：0467-22-1883
定休日：不定休
営業時間：11:30～22:00



鎌倉ブランドのお客様・その②

鎌倉馬のいる街プロジェクト様

●馬と共に

鎌倉の武家文化の歴史に思いを馳せる

馬との触れあい体験を通じて、市民主導で鎌倉に馬のいる風景を後世に伝えようという活動があります。「鎌倉馬のいる街プロジェクト」です。



これまでに、市民が乗馬や伝統行事を気軽に体験できるイベントを開催し、好評を博してきました。

●やぶさめを間近で見られるイベント

10月に4回目となるイベント「鎌倉 武家文化と馬」が開催されます。当日は弓馬術礼法小笠原流の協力を仰ぎ、鎌倉の伝統行事「やぶさめ」を間近で見ることができます。さらに流鏝馬の馬に乗る曳馬乗馬を500円で体験できます。

「一人でも多くの鎌倉市民に、間近でやぶさめを見て欲しい。そして実際に馬と触れあうことで武家文化を身近に感じ、関心を持って欲しいと思い始めたイベントです。地元の方、特に小学生に実際に来て乗って欲しいです」と代表の北條様。



●馬を中心とした新しいコミュニティの形成

獣医師の北條様は、鎌倉の武家文化と馬の合性が、非常に良いことに注目しました。

また馬はアニマルセラピーの効果が高く、馬を中心に老若男女が集い交流する場ができれば、世代を超えた新しいコミュニティが生まれ、市民のウェルネスを実現することができると思います。こうして立ち上げられたのがNPO団体「鎌倉馬のいる街プロジェクト」です。



●馬のいる風景が似合う街

将来は鎌倉で馬が飼育できる環境を整え、市民が参加して皆で馬の世話をするコミュニティを作りたいそうです。「馬の飼育を通して皆で助け合い協力すれば、自然と打ち解けます。世代間交流は継続が難しいですが、馬の飼育を通じ交流が深まればと思います。また子どもたちも不登校やいじめなど問題を抱えています。馬と触れあうことで癒され、命の尊さを知ってもらえればと思います。」

「皆で育てた馬で流鏝馬行事が執り行われれば、鎌倉市民にとっても誇りです。伝統文化を市民が積極的に伝える活動にしたいです。また、自然豊かな鎌倉に馬がいる風景は美しく、鎌倉の新しいブランドの創出にも繋がるかもしれません。」次のビジョンを明確にもっていらっしゃいます。さらに活動の信頼性を高め、今後も誠実な活動を継続していかれるように、商標登録も申請しています。

鎌倉 武家文化と馬(第4回)「やぶさめ」をみよう!

日時：10月22日(日) 13:30より
場所：鎌倉山崎浄化センター敷地
①弓馬術礼法小笠原流による騎射行事
②曳馬乗馬体験(¥500)
主催：鎌倉馬のいる街プロジェクト
連絡先：hojosw20@gmail.com
090-4523-1276



事務所だより

いつも大変お世話になっております。

このほど、事務所が手狭になったことと、皆様にさらなるサービスを拡充できるように、事務所を移転することとなりました。新しい事務所は鎌倉若宮大路沿になります。移転の詳しい

日程は追ってご案内致しますが、年内となる予定です。

これからも知的財産を活用して皆様の事業のお役にたてるよう、益々精進して参ります。今後とも将星国際特許事務所をよろしくお願い申し上げます。